令和６年度　第２回学校運営協議会　議事録

日　時　　令和７年2月１４日（金）　１０：００～１２：００

場　所　　校長室

議　題　　１．授業参観

２．学年の取組について

３．学校自己評価について

４．学校教育計画について

議事録　**１．授業参観**

〇授業参観をした。

・子供たちは授業を楽しんでいる。一方、「いい子過ぎる」と感じる面もある。失敗を恐れずチャレンジしてほしい。

・PC、インターネットを使った授業を見て、学校でできることはやってくれているのだと安心した。

・PC を使った国語の授業を見て、これからの社会で生きていく力を身につけているのだなと感じた。

・子供の人数が減って一人一人よく見てもらえる。低学年の子が地域の人に手を振っている姿を見て安心して過ごせる場所があるのだなと安心した。地域の人に見守ってもらっている安心感がある。

・地域では子供たちの「居場所づくり」に努めている。そこにくる子は自由でのびのびしている。上級生が下級生の面倒をよく見ている。

２．学年の取組について

〇各学年から、今年度の取組について報告・説明があった。

・１年…「むかしあそび」に来ていただいた。地域の方ともっとつながりをもってほしいと思っている。お礼に福祉センターに行き、放課後の「いばしょ」があることを知った。今後も地域のことを知らせていきたい。

・２年…町たんけんで保護者にお手伝いいただいた。見守り隊の方を招待し、「町のすてきなところ」を紹介した。

・３年…地域のことを好きになってほしい、という願いをもって総合的な学習を計画・実施した。「思い出ひろば」や町ができた経緯を話してくださる方がおられたら、ぜひお願いしたい。

・４年…子供の「～したい」を大切にしている。一人ではなく、人と一緒に。高学年に向けて、視野を広げて、学年のために、地域のためにという見方ができるように。

・６年…地域の方をはじめ、たくさんの方に支えられた６年間。卒業の前に、感謝の気持ちを伝えたい。

・なかよし…なかよしクッキング、なかよしマーケットなど、自立を目指した活動に取り組んでいる。

３．学校自己評価について

〇校長から、今年度の学校自己評価・保護者アンケートの結果について説明があった。

【育てたいこどもの姿について】

・他の学年の先生から声をかけてほめてもらった。学校全体で見てもらっていることが伝わり安心した。

・震災学習後、子供が家で「防災グッズを準備してほしい」と言い出した。そこで家族でまず、家にあるものを確認しようということになった。学校での学びが生活に返っていることを嬉しく思っている。

・学校であったことを子供が家でよく話す。学校での様子がよくわかり安心。

・楽しい雰囲気で学習をしている。半面、もっとがんばれるのでは？もっとこの環境を生かせるのでは？と思ってしまう。

・授業中に子供が先生の近くに行き、話しかけている。自由に立って話している姿に、みんなで理解していこうという感じを受けた。担任以外の先生とかかわり、認められることで自己肯定感がうまれる。そこに地域がかかわっていければと思う。

【必須テーマについて】

・ホームページが毎日更新されている。

・いじめの判断基準がむずかしい。相談があれば聞いてもらえるだけでありがたい。相談する場があるだけで救われる。伝えやすい環境づくりが大切。

・中学生になるとずっとスマホでのやり取りがいじめに発展することもある。中学入学時に親がLINE をチェックするようにと学校から話が合った。小学生のうちからしておいた方がよいのでは？と感じる。

・見守りについて。警察の協力もお願いしたい。

４．学校教育計画について

○校長から、来年度の取組について報告・説明があった。

・チーム担任制の導入を検討中。

・「たくましさ」に課題を感じる。「好きなことに打ち込む」粘り強さを育てたい。

・プールの見守り、花壇の水やり、掃除の支援、行事の受付等をお願いしたい。